

セブリティクルーズの歴史的新船が就航 歴史的名付け親（ゴッドマザー）により命名

ノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイさん 新クラス1隻目セブリティ・エッジ就航に立ち会う



フロリダ州ポートエバークレーズ—2018年12月4日—数千名のエンジニア、建築士、職人、デザイナー、船員が4年以上心血を注ぎ、遂にセブリティクルーズは新たな時代へと突入しました。セブリティ・エッジが同社クルーズ船の仲間入りを果たし、それに先駆けて開かれた感動的な式典ではノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイさんが船員とともに本船および本船に乗船する全員を祝福しました。

命名式には3,000人以上の来賓者、社員、船員、学生が集まり、セブリティクルーズでは6年ぶり、新クラスのクルーズ船としては10年ぶりとなる新造船の就航を祝いました。

マララさんは現在オックスフォード大学に在学していますが、マララ財団の共同創立者であり精神的指導者でもあります。同財団は、地域教育現場で活躍する方への投資、世界的指導者に対し説明責任の要請、世界中の女子の声の紹介といった活動を通して、すべての女子が学び先頭に立って歩いていけるような世界を目指しています。

マララさんはセブリティクルーズ社長兼CEOのリサ・ルトフ・ペルロ氏との対話の中で船員や来賓者を前に上記の話題について語りました。女子教育から多様性の持つ力まで、深い情熱を持って重要問題に取り組む姿勢は両者に共通するところです。

セブリティクルーズの親会社であるロイヤル・カリビアン・クルーズ・リミテッドの会長兼CEO リチャード・D・フェイン氏は、「何世紀も前からの海の伝統である本船のゴッドマザーとしての役をマララさんにお引き受けいただき、たいへん光栄です。特に、マララさんの確固たる決意と功績が当社乗組員のインスピレーションになっていることを、いっそう誇りに思います。自身と家族の為によりよい生活を築こうと身を粉にして一生懸命働

く姿は船員にとっての模範です。」と述べています。

ルトフ・ペルロ氏も、「マララ・ユスフザイさんをセレブリティ・エッジのゴッドマザーとしてお迎えできて非常に誇りに思います。マララさんは教育と男女平等を通じて世界を開いていくという当社の取り組みをまさに体现されています。彼女を当社の船にお迎えできたことで、70ヶ国以上から集まる当社乗組員や我々とともに世界中を航海するお客様に力強いメッセージを送ることができました。本日の命名式は感動的であると同時にセレブリティクルーズが信奉するものを象徴するような機会となりました。マララさんとそのご家族、マララ財団の皆様にご出席いただいたことを感謝するとともに、今後も世界中で協力していけることを楽しみにしたいと思います。」と述べています。



【左：マララ・ユスフザイ氏、右：セレブリティクルーズ社長兼 CEO リサ・ルトフ・ペルロ氏】

セレブリティクルーズはマララ財団と提携し、世界の非就学女子1億3千万人に安全で質の高い無償教育を受けさせる活動を支援しています。マララ基金共同創設者のマララ・ユスフザイさんは、「貧困や、自分たちが始めたわけではない戦争に身を縛られている数百万人の女の子が、未来を自分で選び取っていくために必要なものを学んでいけるように私は闘っています。しかし、女子教育を前進させる活動を続けるために、私たちは各部門を先導する方たちからの支援を必要としています。あらゆる場所での女の子たちの可能性に対して、セレブリティクルーズからの惜しみない支援と投資に感謝します。」と述べています。

著名デザイナー ネイト・バーカス氏がホストを務めた命名式では、高い評価を受けるミュージシャンのアンドラ・デイがステージ上で自身のグラミー賞ノミネート曲「Rise Up」(ライズ・アップ)とアカデミー賞歌曲賞ノミネート曲「Stand Up For Something」(スタンド・アップ・フォー・サムシング)で力強い歌唱を披露し、会場は感動に包まれました。どちらの曲も女子教育の持つ力と未来を築くための役割について大胆に歌い上げていることから選ばれました。



【左：ステージ上で熱唱するアンドラ・デイ氏、右：ホストを務めたナイト・バーカス氏】

出航時には伝統的なシャンパンボトルを使うのではなく、フランス産ミネラルウォーター バドワの特製 18 リットル瓶を同船の船首で割りました。これにより長らくお待たせした同船のデビューシーズンが開始。セレブリティクルーズ 10 年ぶりの新クラス客船の新たなシリーズが始まり、最先端デザインと洋上初のサービスで業界に革新を引き起こします。

セレブリティ・エッジのデビューシーズンはそれぞれ 7 泊の西カリブ海クルーズと東カリブ海クルーズを交互に行い、その後 2019 年にバルセロナやローマなど地中海の代表的な都市を訪れ、素晴らしい景色をお客様に満喫していただく 7~11 泊のクルーズへ出航します。処女航海はフロリダ州フォートローダーデールを出航する周遊クルーズが 2018 年 12 月 9 日から始まります。

ご予約は <https://www.celebritycruises.jp/cruise/cel/info/contents.do?contentsId=0160>

または各旅行代理店で行うことができます。セレブリティ・エッジの勢いも冷めぬうちにセレブリティ・エイベックスが 2020 年に就航予定。さらに姉妹船 2 隻もそれぞれ 2021 年と 2022 年に登場します。

セレブリティクルーズについて：

セレブリティクルーズは 13 隻の客船を保有する国際クルーズブランドで、クルーズ運行会社ロイヤル・カリビアン・クルーズリミテッド(RCL)の持つ 6 つのクルーズブランドの内の 1 つです。

セレブリティクルーズは TRAVEL WEEKLY READERS CHOICE AWARDS で 10 年連続「ベスト・プレミアムクルーズライン」を受賞するなど、世界中から高い評価を得ています。また日本においても高い評価を得ており、2017 年にはクルーズ・オブ・ザ・イヤー2017 においてセレブリティ・ミレニアムがグランプリを受賞しました。

セレブリティクルーズを象徴する「X」マークは、同社の掲げるメインコンセプト「モダンラグジュアリー」を意味します。私達の考える「モダン」とは、伝統や歴史といったしきたりから解き放つ、自由でグローバル、都会的で洗練された空間を意味します。また「ラグジュアリー」とは上質でスタイリッシュな落ち着いた空間とそこで寛ぐ時間の贅沢を意味します。私達は「モダンラグジュアリー」、すなわち「都会的で洗練された空間の中にある、上質な時間の贅沢」を日々追求しております。